



2019年11月8日

各位



会社名 ぷらっとホーム株式会社
 代表取締役社長 鈴木 友 康
 (コード番号 6836 東証第二部)
 問合せ先 管理本部長 福留 正邦
 (TEL 03-5213-4376)

第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月10日に公表した2020年3月期第2四半期累計期間業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表した2020年3月期通期業績予想につきましても下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値と実績値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	673	33	33	37	29.18
実績値(B)	553	78	79	83	65.55
増減額(B-A)	120	45	46	46	
増減率(%)	17.8	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	555	97	96	99	78.19

2. 2020年3月期通期個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,513	8	8	1	0.79
今回修正予想(B)	1,130	155	155	163	128.53
増減額(B-A)	383	163	163	164	
増減率(%)	25.3	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	1,108	166	165	169	133.34

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期累計期間につきましては、当社が注力している「OpenBlocks（オープンブロックス）IoT Family」がIoT事業化を進めた企業からのリピート受注が好調であり、前年同期に比べ出荷数・売上高ともに増加し、サブスクリプションをはじめとしたIoTサービスも前年同期に比べ増加しました。しかし、顧客の需要は旺盛なものの本格的な受注出荷には依然として時間がかかっており、システムインテグレータと協働しているソリューション販売も想定より減少したことにより、IoT事業の売上高は予想に比べ未達となりました。また、一般商材の売上高も予想に及ばなかったため、全体の売上高は予想を下回る結果となりました。

損益面につきましては、売上高の計画未達の影響により、営業利益、経常利益、四半期純利益とも当初予想を下回る結果となりました。

通期業績予想につきましては、当事業年度に本番運用による製品の大口出荷を見込んでいた案件について、大手メーカーや電力事業者との実証実験及びそれに向けた開発案件は着実に進んでいるものの当事業年度中の出荷は見込めず、物流向け案件については本番導入期間が長期化しております。このような状況から当第2四半期累計期間の実績及び直近の受注動向を踏まえ、IoT事業の売上高は前事業年度に比べ増加することが見込まれるものの予想に比べ未達の711百万円の見込みとなりました。また、一般商材などのIoT事業以外の売上高も予想に及ばず419百万円の見込みのため、全体の売上高は予想を下回る見通しとなりました。

損益面につきましては、売上高の計画未達の影響及び利益率の高いIoT事業の売上高減少による売上総利益の減少により、営業利益、経常利益、当期純利益とも予想を下回る見通しとなりました。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上